

## 感想

鈴置

### \* 始めにどんな風に声掛けしたら立ち止まってもらえましたか？

人を選ばず、誰にも「浜岡原発を再稼働するかしないかは、国や県、議員や専門家に任せるのではなく、私たち一人ひとりが自分の頭で考えて決めましょう。」と声をかけ、声をかけた人の8割が署名してくれた。

### \* 県民投票の意義を説明する言葉で、一番受け入れてもらえたのは？

政府が大飯原発の再稼働を決めた直後のこと。静岡駅南口に立って、次のように呼びかけた。「原発の再稼働に賛成でも反対でも、どちらでもいいけれど、福井の大飯のような訳のわからない決め方だけはやめてほしい。」すると、いつもはチラシも受け取らず素通りしていくような、スーツをピシッと着こなした若いサラリーマンが「署名する。」と言ってきた。

大飯原発再稼働後、署名者が急増した。16万余の署名が集まった背景には、満足な説明もなければ福井県民の意見を聞くこともなく、大飯原発再稼働を拙速に決めてしまった政府・野田内閣の失政があったと思う。

### \* 署名してくれた方々は、何か感想を言われましたか？

署名してくれた人の9割が「浜岡の原発を動かすのは怖いよね。」といった反対の気持ちを表明していた。福島原発の事故以来、県民の中に原発に対する漠然とした不安や不信が根強く広がり、それは、いくら政府や電力会社、専門家等が安全対策を説いても、容易には払拭できないことを実感した。

賛成の立場で署名してくれた人の中には、こんな意見を述べる人もいた。近所の事業所の事務所を訪ねた時のこと。「うちの会社は浜岡が動いてくれなけりゃ仕事が入らない。だから、県民投票で再稼働賛成をはっきりさせたい。」

反対よりも賛成の意思を表明した人の方が、論理的だったり、自分の考え方をしっかり持っていたりして、話を聞いていて、おもしろかった。

相手が自分の意見を言い出したときは、賛否に関わらず、できるだけ耳を傾けるようにした。

### \* 「みんなで決めよう」というキャッチフレーズは有効だったと思われませんか？

賛否を問わない、とにかく人任せにしないで、自分の頭で考え、判断し、自分の意思を表明しようという意味で、有効であったと思う。

### \* 署名しなかった人はどんな理由で断りましたか？

最初の頃多かったのは、「これは、反対派の運動でしょ。私は賛成だから」「署名なんていく

ら集めたって、変わらないよ」

県議会にかけられる頃からは、署名してくれた人の中からも、「条例案に不備があるっていうじゃないの」「もっと簡単な条例案を出せばよかったんだよ」「お金が10億もかかるんだってね」といった声も多く聞くようになった。

#### \*場所や時間で何か特徴的なことがありましたか？

公園で将棋を指している人、ベンチで語り合っている若いカップル、買い物が終わってスーパーを出てきた人、妻や夫が買い物をする間、車の中で待っている人などがよく署名してくれた。

急いでいる人ではなく、じっくり落ち着いている人、一息ついている人など、時間や気持ちに余裕のある人に、かつ相手のペースに合わせて署名をお願いするのが効果的だと思う。

#### \*タイムマシンで過去に戻り、もう一度署名運動をやり直すとしたら、どんな改善提案を出したいと思われますか？

政党では自民党や公明党、団体では商工会議所や青年会議所、個人では頭の柔らかい創造力に富んだ若い人など、再稼働に賛成かいくらか慎重な姿勢を取っている、あるいは中立的な団体や個人が、最初から中心になって運動をつくり、真摯に県民の意思を問うといった運動ができればいいと思う。

また、弁護士などの法律の専門家にも入ってもらって、条例案を練ることも大切だと思う。

#### \*最後に一言。

私は、県民投票運動の記録集を出すことには、あまり賛成ではありません。

この運動は浜岡原発の問題を広く県民に訴え、私たち自身を含め多くの人々が自らの問題として考えるようになったという意味で、かなり大きな成果があったと思います。後は、運動に関わった各自が自分の意思にそった生き方、考え方、活動に生かしていけばいいと思います。

もちろん「記録なくして事実なし」という言葉があるように、記録することは大事ですが、読みたいという人はそう多くないと思います。私は読みたいとは思いません。資源の無駄、これ以上ゴミを出すのは嫌だなという気持ちもあります。